

# 2021年度（令和3年度）事業報告

（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

全日本板金工業組合連合会

## I. 概況

新型コロナのパンデミックの影響が続き、収束の光明はなかなか見えてこない。

日本も例外ではなく、2020東京オリンピック・パラリンピックは1年の延期を経て開催されるも、多くの競技が無観客で実施されるなど、平時とは言い難い状況が続いた。

当業界随一の全国建築板金業者静岡大会も2年連続で開催延期となったほか、常態化した豪雨災害や大きな地震も頻発している。

経済指標に目を向けると、建設投資62兆6,500億円（前年度比2.9%増）、新設住宅着工戸数81万戸（同8.1%減）、非住宅着工床面積4,003万㎡（同6.9%減）、鉄鋼粗鋼生産9,633万ト（同15.8%増）であった。

これらの社会情勢を踏まえながら全板連グループ各団体・企業と連携を図りながら下記の重要方針を掲げた事業を計画したが、新型コロナ禍により大きな制約を受けることとなった。

### <2021年度 重要方針>

1. 基幹技能者制度の有効活用（建設キャリアアップシステムとの連携）
2. 次世代後継者の継続的な育成強化
3. 非組合員の加入推進
4. 福利厚生事業の加入者増強の促進
5. 技能・技術の継承の推進
6. 責任施工保証の再検証

## II. 実施事業

### 1. 総合事業

(1) 第72回全国建築板金業者静岡大会 ⇒開催中止（1年延期）

期日	2021年5月20日（木）
会場	「ツインメッセ静岡」
参加者数	—
前夜祭	「ホテルグランヒルズ静岡」

## 2. 専門事業

### (1) 組織関連事業（担当 沖野東陽副理事長、川島隆司副理事長（責任施工保証制度再検証サポート））

#### ①中長期的な賦課金・会費のあり方

賦課金の改定は行わず、経費の節減、収益事業の強化等により経費を確保した。

#### ②新規組合員の加入促進

従前同様に非組合員からの登録基幹技能者の各種問い合わせの際に組合加入のメリット等を説明し、組合への加入に努めることを各組合と連携して実施した。

#### ③責任施工保証の原点に立ち返った制度推進

制度見直しは未着手であったため、継続案件とする。

関連保険制度（損害、賠償）の実績は、あいおいニッセイ同和損害保険会社「賠償責任保険」653件（前年度比101.4%）、AIG損害保険株式会社「第三者賠償責任保険」100件（同99.0%）、全国中小企業団体中央会「ビジネス総合保険」は3件（同150%）となった。

#### ④定款（第27、35、50、53条）の変更を行った（2022.1.12付認可）。

### (2) 福利厚生関連事業（担当 宇佐見進副理事長）

#### ①各種保険制度の加入者増強の推進

あいおいニッセイ同和損害保険「全板連福祉補償制度」は725名（前年度比99.3%）、AIG損害保険「建設業災害補償制度」は45件（同97.8%）、全国中小企業団体中央会「業務災害補償制度」は11件（同100%）の加入状況となった。

### (3) 教育訓練関連事業（担当 野溝年成副理事長）

#### ①登録基幹技能者の配置義務化と正当な評価支援

#### ②技能検定への継続対応

中央技能検定委員として学科試験問題確認等の対応を行った。

・建築板金職種（内外装板金作業1・2級）：岩室久夫（栃木）・野溝年成（茨城）

（同 基礎級）：森川文明（千葉）

（ダクト板金作業1・2級）：山田 上（埼玉）・大橋恵太郎（東京）

（同 基礎級）：中村俊行（千葉）（敬称略）

#### ③技能・技術の継承の推進

全国建築板金競技大会などの機会を捉え、支援を継続した。

### (4) 広報関連事業（担当 東雲朝則副理事長）

#### ①業界 PR 動画の有効活用

新 PR 動画（新ウェブサイト）は QR コードなどを活用して周知を図った。

#### ②板金新聞の活性化と活用

コロナ禍で主要事業が実施されない状況下での掲載記事を模索・工夫した。

#### ③ウェブサイトの有効活用

全面的なリニューアルを行った（公開は2021年5月19日）。

### 3. 顕彰事業（敬称略）

#### (1) 大臣表彰

卓越した技能者（厚生労働省・現代の名工）	山崎健司（高知県）
----------------------	-----------

#### (2) 全国建築板金業者大会における表彰

⇒大会は開催延期となるも、表彰状などの送付を以って実施

種別	被表彰者数
感謝状（ブロック会長、組合理事長退任）	8名
表彰状（組合理事長6年以上在任）	2名
表彰状（組合事務局10年以上勤務）	5名
功労章（組合役員10年以上もしくは同等功績）	46名
収益事業推進組合表彰 （指定商品部門・保険関連部門）	各部門3組合 合計6組合
全国建築板金競技大会	第42回大会 両部門上位5位 10名
同上 特別表彰	第42回大会で両部門 1位達成者 1名

### 4. 青年部事業（担当 川島隆司副理事長）

支援及び協力を行った。

#### (1) 第46回通常総会／第22回全国青年部部長会議

行事名	期日	会場
第46回通常総会	4. 23（金）	（対面、オンライン、書面）
第22回 全国青年部部長会議	4. 23（金）	（対面、オンライン）

日板協・内閣府届出継続事業の「建築板金業次世代研究会」「全国建築板金競技大会」において  
は実務的な運営を担い、両事業の中心的な役割を果たした。

### Ⅲ. 庶務事項

#### 1. 会員数及び出資口数の状況

##### (1) 年対比

	2020年度	2021年度	増減数
会員数（組合）	46	46	±0
出資口数（口）	460	460	±0
組合員数 （事業所）	7,535	7,397	-138

#### 2. 役員に関する事項

##### (1) 役員の氏名・役職及び担当（理事15名、監事2名）

役職	氏名	担当	役職	氏名	担当
理事長	天野宏昌	総括	理事	小山内喜代司	
副理事長	沖野東陽	組織関連	理事	熊谷義秀	
副理事長	川島隆司	青年部 組織関連（兼）	理事	中島要造	
副理事長	宇佐見進	福利厚生関連	理事	渡邊一三	
副理事長	野溝年成	教育訓練関連	理事	堀江 岳	
副理事長	東雲朝則	広報関連	理事	寺澤大毅	
副理事長	岩間辰夫	環境・エネルギー 関連（日板協）	監事	岩室久夫	
副理事長	中島福則	商品開発関連 （日板協）	監事	田中英明	（税理士）
専務理事	小島義郎	本部			

#### 3. 職員に関する事項

##### (1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人	1人	1人	2人

#### 4. 会議の開催

##### 1. 総会（2回）

回数等	期日	会場（オンライン時は主会場）	主な内容
第55回 通常総会	5.19(水)	「東京都立産業貿易センター 浜松町館」	事業報告・計画、収支決算・予算等の承認、役員改選ほか
臨時総会	12.8(水)	自由民主会館	定款変更（オンライン総会など）

##### 2. 理事会（4回）

回数	期日	会場（オンライン時は主会場）	主な内容
第1回	4.27(火)	「板金会館」	第55回通常総会上程案の決定 ほか
第2回	5.19(水)	「東京都立産業貿易センター 浜松町館」	役員改選
第3回	6.17(木)	「板金会館」	2021年度事業推進方法の検討 ほか
第4回	11.4(木)	「板金会館」	2021年度事業推進状況の確認 ほか

##### 3. 正副理事長会議（5回）

回数	期日	会場（オンライン時は主会場）	主な内容
第1回	4.8(木)	「板金会館」	第55回通常総会上程案の確認 ほか
第2回	6.3(木)	「板金会館」	2021年度事業推進方法の検討 ほか
第3回	10.7(木)	「板金会館」	2021年度事業推進状況の確認 ほか
第4回	2022 2.3(木)	「板金会館」	2022年度事業計画の概要決定 ほか
第5回 (臨時)	3.15(火)	「板金会館」	静岡大会の開催可否について

##### 4. 監事会（2回）定款第42条に基づく監査

回数	期日	会場	主な内容
第1回	4.22(木)	「板金会館」	2020年度 決算監査
第2回	10.21(木)	「板金会館」	2021年度 中間監査

##### 5. 全国理事長連絡会議（1回）

回数	期日	会場（オンライン時は主会場）	主な内容
第1回	12.8(水)	自由民主会館	事業経過報告と要請事項の伝達 ほか

<参考>

青年部行事（幹事会7回、必要に応じて各種委員会などをそれぞれ開催）

種別	期日	会場
第1回幹事会	4.12(月)	「板金会館」
第2回幹事会	4.23(金)	「東京グランドホテル」
第46回通常総会	〃	〃
第3回幹事会（役員改選）	〃	〃
第22回全国青年部部長会議	〃	〃
第4回幹事会	7.2(金)	「板金会館」
第5回幹事会	9.9(木)	「オンライン」
第6回幹事会	11.19(金)	「板金会館」
第7回幹事会	2022 2.26(土)	「富士教育訓練センター」（静岡県）

## 6. 会員組合並びにブロックとの連携

期日	行事	場所	出席者
4.9(金)	四国ブロック 総会	香川県	天野理事長、小島専務
4.15(木)	関東甲信越ブロック 総会 同ブロック 創立50周年行事	新潟県	同上
5.12(水)	北海道ブロック 総会	北海道	同上
11.9(火)	長崎県板 設立50周年記念行事	長崎県	同上
11.13(土)	石川県板 創立50周年記念行事	石川県	同上

## 7. 関係諸機関・団体との連携

期日	行事	場所	出席者
9.7(火)	職業能力開発総合大学校 職務能力体系整備 打合せ	板金会館	小島専務ほか
—	中央技能検定委員会 (通常、年度内2回前後)	中央職業能力 開発協会	岩室、野溝、山田、 中村、大橋、森川
11.15(月)	職務能力体系整備 ヒアリング	オンライン	小林、黒木
11.17(水)	技能検定活用状況調査 説明会	オンライン	同上

## 8. 関連省庁などとの連携

### (1) 経済産業省

通常に加え、定款変更に際し特に連携を図った。

### (2) 厚生労働省

技能者表彰審査委員会（卓越技能者）に野溝年成副理事長を派遣した。

### (3) そのほか

行政などからの要請に応じ、それぞれ専門分野へ委員を派遣した。

(P.2「技能検定への継続的対応」参照)